

ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.4

The Japanese Association for Russian and East European Studies

2002 年度大会（上智大学） 自由論題報告希望者の募集

2001 年 11 月にお送りした「ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.3」でお知らせしたように、2002 年度大会は、10 月 5 日（土）・6 日（日）、上智大学にて開催されます。

大会 2 日目、10 月 6 日に行われる自由論題による報告を希望される会員は、6 月末日までに、ロシア・東欧学会事務局まで、氏名、住所、電話番号、所属、報告のタイトル、報告概要（400 字以内）、希望する討論者名（所属先）を、e-mail または郵便にて、お送り下さい。

なお、この報告概要は、分野別に編成される分科会への割り振りを決定する際の参考にするためのもので、大会当日に配布するレジメではありません。レジメの提出期限等については、別途、各報告者にお知らせしますが、8 月末ぐらいをメドにしています。

また、討論者は本学会会員であることが前提です。討論者への交渉は事務局・大会企画委員会が行いますが、ご希望に添えない場合もありますので、あらかじめご承知おき下さい。なお、自由論題の分科会は、午前と午後それぞれ 2 つずつ行われ、報告者数は、午前の分科会が 3 名、午後が 4 名で、全分科会で合計 14 名程度となります。したがって、自由論題報告希望者数とその数を上回った場合には、同一会員が 2 年連続で報告するのを避ける、過去の報告回数の少ない会員を優先する、当学会における報告として論題が適切かどうかを考慮する、という原則によって理事会・企画委員会が検討し、報告をご遠慮いただく場合がありますので、こ

の点もあらかじめご承知おき下さい。

年会費、維持会費の納入と ご寄付のお願い

新年度に入りましたので、2002 年度分の年会費の納入をお願いいたしたく、この「ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.4」といっしょに郵便振替用紙を同封させていただきました。

一般会員の年会費は 8,000 円、院生会員の年会費は 5,000 円となっておりますので、なるべくお早めに、納入いただけますようお願い申し上げます。なお、財政逼迫の状況（この「ロシア・東欧学会 *Newsletter* No.4」3 頁の「2001 年度会費納入状況と単年度会計モデル」の記事参照）をご賢察いただき、2,000 円のご寄付を加えていただいで、一般会員は 10,000 円、院生会員は 7,000 円を納入いただけるか、または、年会費と同額の維持会費を納入いただければ幸いです。

また、お手数ですが、郵便振替用紙の通信欄には、必ず「2002 年度会費」とご明記ください。ご寄付あるいは維持会費を含む場合には、必ず「2,000 円の寄付を含む」あるいは「8,000 円の維持会費を含む」などご明記ください。住所・電話番号・氏名欄も忘れずにご記入下さい。なお、所属先などの変更がございましたら、通信欄にご記入下さい。

大会当日、受付にて年会費の納入を受けておりますが、会場受付事務の簡素化と間違いを防ぐためにも、年会費はなるべく郵便振替にて納入いただけますようお願い申し上げます。

また、1999 年度から 2001 年度までの会費の未払い分のある方につきましては、別途、何年度分が未納となっているかについてのお知らせ

も同封させていただきましたので、その方は、恐縮ですが、未納分もあわせて納入いただけますよう重ねてお願い申し上げます。

2002 年度大会（上智大学） 共通論題プログラム決まる

2002 年 1 月 26 日に開催された 2001 年度第 3 回理事会は、2002 年 10 月 5 日（土）・6 日（日）に上智大学において開催されるロシア・東欧学会第 31 回大会の第 1 日目（10 月 5 日）に行われる共通論題を「21 世紀のロシア・東欧：グローバル化と地域変容（再論）」と決定しました。これは、前大会の共通論題の議論をさらに深めようということで、あえて前年度の共通論題の「再論」としたものです。さらに、同理事会は、企画委員会を編成し、プログラムの作成を一任しました。そして、企画委員会によって右のようなプログラム（案）が決まりました。

2001 年度第 3 回理事会開催

2002 年 1 月 26 日（土）、上智大学で 2001 年度第 3 回理事会が開催されました。理事会では、入会希望者の審査および承認、1999 年度から 2001 年度までの 3 年間およびそれ以上にわたる会費滞納による退会者（25 名）の承認、2000 年度および 2001 年度における本人の申し出による退会者についての報告、2002 年度第 31 回大会を 10 月 5 日（土）・6 日（日）に上智大学で開催することの確認、共通論題を「21 世紀のロシア・東欧：グローバル化と地域変容（再論）」とすることの決定、企画委員会のメンバーを岩田賢司会員、上野俊彦会員（開催校代表）、齋藤元秀会員、香川敏幸会員、羽場久尾子会員（委員長）、宮本勝浩会員とすることの決定、自由論題報告者が多数の場合の人数制限の原則の決定（本号 1 頁「2002 年度大会（上智大学）自由論題報告希望者の募集」参照）、大会参加費徴収を是とすることの承認、

2002 年 10 月 5 日（土）大会第 1 日目 共通論題プログラム

21 世紀のロシア・東欧：グローバル化と地域変容（再論）

- 10:00-10:10 開会挨拶
- 10:10-11:05 <経済（ロシア）> 分野
（座長）大野喜久之輔（広島市立大学）
（報告）西村 厚（慶應義塾大学）
「ロシア経済の選択」
（討論）宮本勝浩（大阪府立大学）
- 11:05-12:00 <政治（東欧）> 分野
（座長）岩田昌征（千葉大学）
（報告）柴 宜弘（東京大学）
「バルカンをめぐる政治状況」（仮題）
（討論）羽場久尾子（法政大学）
- 12:00-13:30 昼休み（理事会）
- 13:30-14:25 <国際関係> 分野
（座長）澤 英武（元・産経新聞社）
（報告）角田安正（防衛大学校）
「チェチェンをめぐるロシアと外部世界の関係」（仮題）
（討論）田久保忠衛（杏林大学）
- 14:25-15:20 <文学・文化> 分野
（座長）望月哲男（北海道大学）
（報告）沼野充義（東京大学）
「ポストモダニズムを超えて - ロシア・東欧における文化的アイデンティティの模索」
（討論）楯岡求美（神戸大学）
- 15:20-15:30 休憩
- 15:30-16:30 全体討論
- 16:30-17:30 総会
- 18:00-20:00 懇親会

非会員の大会出席希望者からの資料代徴収を是とすることの承認、企画委員会に関する規定を会則に補足することについて総会に提案することの承認、2001 年度仮決算の承認、総会に提出する 2002 年度予算案の承認、退会者についての報告、事務局会務報告、『ロシア・東欧学会年報「ロシア・東欧研究」』投稿希望者についての報告などが行われました。

本理事会で承認された新入会員の氏名・所属は以下の3名です(申込順・敬称略)。徐正徳(愛媛大学大学院), 池田陽子(イタル・タス通信社), 中村賢二郎(高松大学)。

本理事会で報告された2000年度および2001年度における本人の申し出による退会者は以下の17名です(五十音順・敬称略)。臼田昭三郎, 梅津和郎, 角伸明, 片岡哲史, 加藤雅彦, 金田辰夫, 吉川元, 熊田原隆史, 鈴木勇, 鈴木重靖, 鈴木武, 高橋英二, 櫛本功, 豊川浩一, 中西治, 野間俊威, 久本三朝男, 平井友義, 三宅正樹。

2001年度会費納入状況と単年度会計モデル

2002年4月1日現在の会員数および2001年度会費納入状況は表1のとおりです。

この2001年度会費納入状況と2001年度仮決算をもとに, 表2のような単年度会計モデルを作成してみました。

このように, 現状では, 約30万円の赤字が見込まれます。事務局としては, 諸経費を節約するとともに, 新入会員の勧誘, 会費滞納・未納会員数の減少に, なおいっそう努力する所存ですが, それでもなお, 赤字をなくすことは難しい状況です。当面は, この「ロシア・東欧学会 Newsletter No.4」1頁の「年会費, 維持会費の納入とご寄付のお願い」にあるとおり, 会員の方々にご寄付をお願いすることで, 何とかしのぎたいと考えていますが, 大幅な会員増が望めない状況では, 将来, 会費値上げを検討する必要があるように思われます。

会員名簿の充実にご協力を

この「ロシア・東欧学会 Newsletter No.4」といっしょに, 仮作成した会員名簿を同封いたしました。誤り, 追加, 訂正等がございましたら, e-mail または文書等で事務局までご連絡いただけますようお願い申し上げます。とくに e-mail アドレス欄の充実をはかりたいと存じます ↗

表1 2001年度会員数と会費納入状況

	会員数	会費 納入者数	会費 未納者数
一般会員	240	207	33
院生会員	35	31	4
法人会員	4	2	2
名誉会員	10	支払義務なし	
合計	289	240	39

表2 単年度会計モデル

収入の部	
一般会員会費 (207 × 8,000 円)	1,656,000
院生会員会費 (31 × 5,000 円)	155,000
法人会員会費 (2 × 20,000 円)	40,000
利息	30
雑収入	20,000
合計	1,871,030
支出の部	
大会費	300,000
年報印刷費	850,000
レフェリー料	200,000
年報編集費	100,000
事業費	20,000
学術会議費用	20,000
事務局費	100,000
事務用品・印刷・コピー代	70,000
通信費	80,000
郵便振替払込料金	19,000
会議費補助	400,000
会員名簿印刷代	10,000
合計	2,169,000

↗ので, e-mail をご利用の方はぜひ e-mail を事務局宛に送信していただけますようお願い申し上げます。

ロシア・東欧学会事務局

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町 7-1
上智大学外国語学部ロシア語学科(上野俊彦)
Tel.: 03-3238-3978; Fax: 03-3238-3951
e-mail: t-ueno@hoffman.cc.sophia.ac.jp